

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		3		作成日		30年 6月 29日		
事務事業名		労働諸費						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	5 賑わうまち						課名	産業課		係名	土地改良係
		5-1 働きがいのあるまちをつくる□							シート作成者			
	施策	5-1-4 勤労者福祉と雇用の充実□						予算費目	会計		一般	
									款		5	
主要施策	③ 勤労者福祉の充実						項		1			
							目		1			
個別計画名												
住民との関わり		指定管理者制度（民間による公共施設の運営・管理）										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	住民				住民に身近で便利な共同福祉施設の運営をすることにより、住民福祉の向上を図ります。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		東員共同福祉施設管理事務・・・施設の効率的な運営を実現するため、指定管理者制度を活用する。 東員共同福祉施設施設整備事務 ・・・・中長期整備計画に基づいた計画的改修により利用者の安全安心を図る。										
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし										
根拠法令・要綱等		東員共同福祉施設の設置及び管理に関する条例、施行規則 東員町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例、施行規則										
		平成28年度（決算）			平成29年度（決算）			平成30年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		0			3,324			10,120				
財源内訳	国庫支出金					0			0			
	県支出金					0			0			
	地方債					0			0			
	その他特定財源					0			1,559			
	一般財源					3,324			6,911			
直接事業費（千円）A		0			3,324			8,470				
人件費（千円）B		0			0			1,650				
内訳	一般職員（人・千円）		人	0	人	0	0.25人	1,650				
	臨時職員（人・千円）		人	0	人	0	人	0				
成果指標	成果指標名				単位	29年度		30年度		31年度		
						目標	実績	（目標）		（目標）		
	①	共同福祉施設利用件数			件	1,500	1,489	1,550		1,600		
	②											
③												
説明	指定管理者制度導入にあたり、施設の有効利用を促進する。よって、指定管理者の努力の成果ともなる利用件数を指標とする。											

事業名	労働諸費	シート作成課	産業課
-----	------	--------	-----

一次評価者	産業課長	二次評価者	建設部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	一次	二次			
必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	住民福祉の向上に寄与するため、施設を供用し、商工会やその会員をはじめ、住民の多様な活動に利用されています。	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	総合文化センターや笹尾コミュニティセンター、保健福祉センターといった貸館施設と類似しているが、地元事業者の拠点として、また営利活動や飲食ができる施設として住み分けはできています。	
達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	施設の稼働状況や利用者数等から、施設の設置目的を概ね満たしていると判断されます。	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	指定管理者制度を活用し、3年に1度の指定管理者の更新を行い、その都度、第三者の委員会において検証しており、妥当であると判断されます。	

本事務事業の実施適切性の説明

3年ごとに指定管理者の選定を行っており、選定委員会において客観的に施設管理等の妥当性が担保されています。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
今後の改革・改善目標	指定管理者による自主的な施設を有効活用できる事業の実施が求められます。中長期計画に基づく機能保全に努めます。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
コメント	30年以上経過した施設であり、経年による改修費用の増加が懸念される。機能診断等を経て、計画的な施設管理を行い、コストの平準化を図ることが必要です。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--